

Press Release

資生堂 チーフマーケティング&イノベーションオフィサー 岡部 義昭が
APAC の美容業界を代表する 9 名に選出
～イン・コスメティクス・アジア主催
「The 9 Faces of the APAC Beauty Industry 2025 Awards」受賞～

資生堂 チーフマーケティング&イノベーションオフィサー 岡部 義昭が、アジア太平洋地域の美容業界における科学の発展を支える革新者、変革者等に贈られる「The 9 Faces of the APAC Beauty Industry 2025 Awards」を受賞しました。受賞理由には、マーケティングと研究開発の融合による製品革新のリーダーとして、資生堂が2030年までにスキビューティーカンパニー領域における世界 No.1 を目指すためのさまざまな取り組みを支える革新的な功績が認められたことが挙げられます。

「The 9 Faces of the APAC Beauty Industry Awards」について

アジア太平洋地域を代表するパーソナルケア成分の展示会である「イン・コスメティクス・アジア」主催のプログラムで、アジア太平洋地域の美容業界の成功に大きく貢献した 9 名を表彰するため、2024 年より開催されています。

受賞者プロフィール



岡部 義昭/Yoshiaki Okabe

株式会社資生堂
執行役
エグゼクティブオフィサー
チーフマーケティング&イノベーションオフィサー

1989 年、株式会社資生堂入社。営業を経て、長年マーケティングに従事。2010 年、クレ・ド・ポー ボーテ ブランドマネージャーに就任し、経営・ブランディングを担当。2014 年、SHISEIDO CHINA プレステージ事業本部長就任。2015 年、執行役員として SHISEIDO ブランドディレクター就任。2023 年、エグゼクティブオフィサー 兼 副社長 兼 チーフマーケティング&イノベーションオフィサー 兼 チーフブランドイノベーションオフィサー 兼 チーフブランドオフィサー ブランド SHISEIDO を経て、2025 年より現職。

R&D 戦略について

資生堂は、イノベーションを加速させるためのアプローチとして R&D 理念「DYNAMIC HARMONY」のもと、「Skin Beauty Innovation: ブランドの価値向上」「Sustainability Innovation: 循環型の価値づくり」「Future Beauty Innovation: 新領域への挑戦」の 3 つの柱を立てています。また、オープンイノベーションを推進し、さまざまな外部機関との研究アライアンスを通じて、新しい価値創造を進めています。資生堂の先進サイエンスと世界トップレベルの研究機関の知と技術の融合から創出された革新的な研究成果は、化粧品技術に関する世界最大の権威ある研究発表会 IFSCC などグローバルにおいて学術的にも高く評価されています。

R&D 理念「DYNAMIC HARMONY」とは

<https://corp.shiseido.com/jp/rd/dynamicharmony>